



カビの好む環境

カビは空気のあるところ、どこにでも発生するといわれています。

住居内のカビの好む三条件

- ① 温度が 20～35℃
- ② 湿度が 60 %以上
- ③ 手垢等、汚れによる栄養がある



すまいのカビ対策

カビの防止対策にはまずカビの生育しにくい環境をつくる必要があります。

- ① 湿気の発生をできるだけ少なくする。(湿気の排除)
 - ・ 調理中や炊飯中は、換気扇を回す。
 - ・ 浴室の戸は開け放しにしない。
 - ・ 入浴後は浴室の換気をする。(自然換気で2時間程度)
 - ・ 除湿機やエアコンを使い部屋の湿気を取る。
- ② 栄養源をできるだけ少なくする。
 - ・ 部屋の壁や天井もときどき清掃する。
 - ・ 窓などに結露した水はこまめに拭き取る。
 - ・ 浴室の石鹸のカスや垢なども、よく洗い流す。



カビが発生したら

次のような対処法を参考として除去してください。

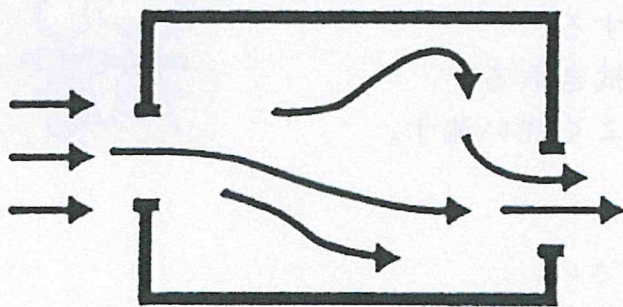
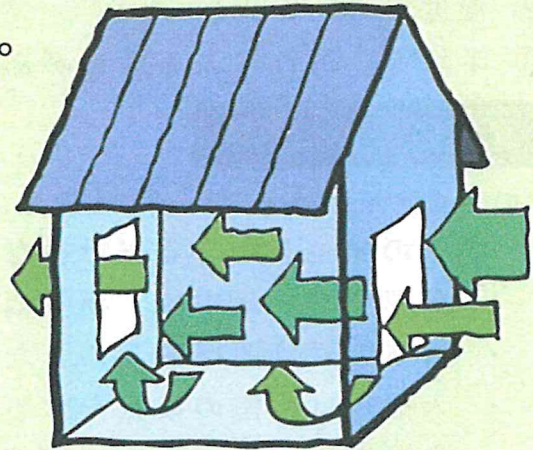
- ① 消毒用アルコール、漂白剤、市販のカビ取り剤を使用して除去する。
- ② 畳のカビは、雑巾に漂白剤(0.5%)をしみ込ませてカビを拭き取り、最後に消毒用アルコールを噴霧する。
- ③ クロスのカビは、クロスをはがし、下地部分のカビを漂白剤をしみ込ませた雑巾で拭き取り、消毒用アルコールを噴霧する。乾燥したら、防カビ用接着剤を使用して新しいクロスを貼る。
 - ・ 作業時は、必ず窓をあけて換気する。
 - ・ 薬剤を使うときは、ゴム手袋やマスク等をして肌を露出しない。
 - ・ 市販のカビ取り剤を使うときは注意書をよく読む。カビ取り剤の多くは塩素系タイプで、酸性タイプの洗浄剤等を混ぜると、塩素ガスが発生し**大変危険**。
 - ・ カビに直接掃除機をかけると、カビの胞子をまき散らすことになるのでやめましょう。

注意!

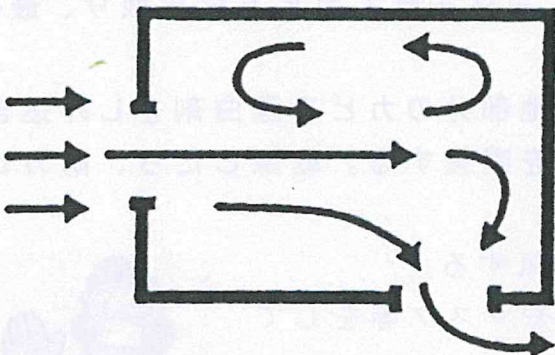


換気の方法

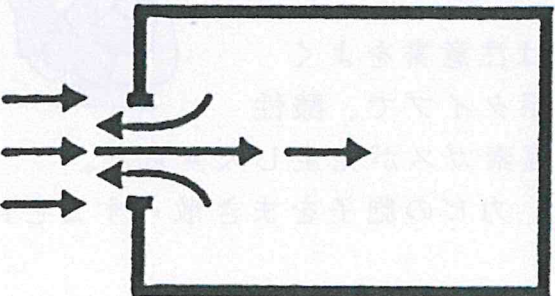
空気の入口と出口をつくる。室内の換気を効果的に行なうために、窓を2か所以上開けるなどして空気の入口と出口をつくるようにします。また、部屋に設置されている換気用の給気口は、閉めたままや家具でふさいだりしないでください。



最も効率的



効率的



非効率